

寝具病衣等貸貸借契約書（案）

地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館（以下「甲」という。）と〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇（以下「乙」という。）とは、寝具、病衣、手術衣・検査衣、人間ドック衣、新生児肌着、タオルケット、ストレッチャー用シーツ・パット・毛布・カバー、体交枕カバー、フェイスタオル及びバスタオル（以下「寝具病衣等」という。）の貸貸借について、次のとおり契約を締結する。

（目的）

第1条 乙は、別紙1、2の寝具病衣等仕様明細書に定める寝具病衣等を甲に貸与し洗濯補修等を行う業務（以下「貸貸借業務」という。）を行い、甲は、その対価として乙に貸貸借料を支払う。

（貸貸借期間）

第2条 貸貸借業務の貸貸借期間は、令和7年10月1日から令和8年9月30日までとする。

（貸貸借料）

第3条 貸貸借業務の貸貸借料は、別紙2に定める貸貸借単価に使用数量を乗じて得た額に消費税額を加算した金額とする。

（契約保証金）

第4条 契約保証金は、地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館契約事務取扱規則第18条第1項第3号の規定により免除する。

（貸貸借業務の処理方法）

第5条 乙は、貸貸借業務を次の各号及び甲の指示に従って処理しなければならない。

- （1）乙が甲のために常に用意すべき寝具病衣等は、別紙1を基準とする必要数とし、乙は、これをこの契約の目的以外に使用してはならない。
- （2）納期は、1週間に2回以上とする。
- （3）納入場所は、甲の指示する場所とする。
- （4）病衣寝具等は、常に良質なものを納品するものとする。
- （5）乙が労働争議、天変地異その他の事情によって貸貸借業務を遂行できなくなった場合、この業務に支障が出ないようにするため、一般社団法人日本病院寝具協会と業務代行保証に関する契約を締結するものとする。

（権利義務の譲渡等の制限）

第6条 乙は、この契約から生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は引き受けさせてはならない。

（実地調査等）

第7条 甲は、必要があると認めるときは、貸貸借業務の実施状況、その他必要な事項について報告を求め、又は実地に調査することができる。

（納入検査）

第8条 乙は、寝具病衣等を納入しようとする場合は、甲の検査を受けなければならない。

- 2 甲は、その内容を検査し、不合格品があった場合は、速やかにこれを交換し、再度、甲の検査を受けなければならない。

(施設等の貸与)

第9条 甲は、寝具病衣等倉庫、作業場、運搬具、電話機を乙に無償で貸与するものとする。なお、乙が使用中にこれらのものを破損した場合は、乙において修理するものとする。その場合の経費は、乙の負担とする。

(経費の負担)

第10条 次の各号にかかる費用については、乙の負担とする。

- (1) 納品に要する費用
- (2) 消毒に要する費用
- (3) この契約の締結及び履行に要する費用

(洗濯及び補修)

第11条 寝具病衣等の洗濯及び補修等については衛生的かつ清潔なものを乙の負担において甲に提供する。なお、汚染した寝具病衣等及び退院患者の使用した寝具病衣等はその都度交換又は洗濯補修を行うものとする。

(衛生基準)

第12条 乙は、平成5年2月15日付け指第14号厚生省健康政策局指導課長通知の別添1に定める衛生基準に従い、寝具病衣等を適切に処理しなければならない。

(受検義務)

第13条 乙は寝具病衣等の洗濯、補修及び設備、施設等について、甲及び関係諸官庁の指導を受け、又はその検査に応じなければならない。

- 2 乙は、寝具病衣等洗濯、補修及び運搬等に従事する従業員の健康管理のために健康診断を行うものとし、甲より診断結果の提出を求められた場合は速やかに通知しなければならない。

(賃貸借料の請求及び支払い)

第14条 乙は、毎月の使用数量を翌月1日までに甲に通知する。

- 2 乙は、甲から第8条第2項の規定により不合格品の通知がなかった場合は、甲に毎月の賃貸借料の請求書を翌月20日までに提出するものとする。
- 3 甲は、前項の規定による請求書の提出があったときは、当該請求書を受理した月の翌々月末までに賃貸借料を乙に支払うものとする。

(甲の契約解除権)

第15条 甲は、乙がその責めに帰する理由によりこの契約に違反したときは、契約の全部又は一部を解除することができる。

(乙の契約解除権)

第16条 乙は、甲が契約に違反し、それにより賃貸借業務を完了することが不可能になったときは、契約の全部又は一部を解除することができる。

(遅延利息の徴収)

第17条 乙の責めに帰すべき事由により、本契約に定める期日に寝具病衣等の納入ができないとき、甲は、未納寝具病衣等の賃貸借料に相当する金額又はその支払わな

い額にその期限の翌日から納品の日まで年3.0パーセントの割合で計算した遅延利息を請求することができる。

- 2 甲の責めに帰すべき事由により、甲がこの契約に基づく賃貸借料を指定の期間内に支払わないときは、乙は、その支払わない額にその期日の翌日から支払いの日まで年3.0パーセントの割合で計算した遅延利息を請求することができる。

(返還弁償)

第18条 甲は、貸与を受けた寝具病衣等を甲の責めに帰すべき事由により紛失、焼却又は破損させた場合には、甲乙協議のうえ弁償額を定めて乙に弁償するものとする。

(損害賠償)

第19条 乙は、この契約に定める義務を履行しないために甲に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。

- 2 乙は、賃貸借業務の実施について第三者に損害を与えたときは、その損害を賠償しなければならない。

- 3 この契約に定める乙の貸与した寝具により発生した人的、財産的損害について、甲は、乙に対して必要な賠償を請求することができる。

(協議)

第20条 この契約に定める事項について疑義が生じた場合、又はこの契約に定めのない事項については、甲乙協議のうえ定めるものとする。

この契約の成立を証するために、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自1通を保有するものとする。

令和7年 月 日

甲 佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原400番地
地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館
理事長 樗木 等 印

乙

印

別紙1 寝具病衣等仕様明細書

病室用寝具（一般用・感染用・緩和ケア用・付添用）

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
掛布団	500	140cm×200cm	中綿：ポリエステル 100% デュポンクロフィル 1.3kg 側地：ポリエステル 80% 綿 20% 制菌加工 (夏期については、タオルケットとする。)
ベッドパッド	500	90cm×200cm	中綿：ポリエステル 100% 1.2kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
肌布団	500	140cm×200cm	中綿：ポリエステル 100% 0.5kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
ウォッシュ ブル枕	500	35cm×50cm	中綿：ポリエステル 100% 0.4kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
包布	3,000	150cm×210cm	ポリエステル 30% 綿 70% 紐なし 白
片開クイック ケアシート	1,500	150cm×240cm	片側ステッチ赤糸 片開型
枕覆	1,500	45cm×75cm	ポリエステル 30% 綿 70% 白

小児用寝具

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
掛布団	10	95cm×150cm	中綿：ポリエステル 100% 側地：ポリエステル 80% 綿 20% 制菌加工 (夏期については、タオルケットとする。)
肌布団	10	97cm×140cm	中綿：ポリエステル 100% 0.5kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
枕	10	20cm×40cm	中綿：ポリエステル 100% 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
包布	60	103cm×160cm	ポリエステル 30% 綿 70%
敷布	30	182cm×300cm	ポリエステル 30% 綿 70% 白
枕覆	30	40cm×67cm	ポリエステル 30% 綿 70% 白

産科用寝具・透析用寝具

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
掛布団	28	140cm×200cm	中綿：ポリエステル 100% デュポンクロフィル 1.3kg 側地：ポリエステル 80% 綿 20% 制菌加工 (夏期については、タオルケットとする。)
ベッドパッド	28	90cm×200cm	中綿：ポリエステル 100% 1.2kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
肌布団	28	140cm×200cm	中綿：ポリエステル 100% 0.5kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
ウォッシュ ブル枕	28	35cm×50cm	中綿：ポリエステル 100% 0.4kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
包布	168	150cm×210cm	ポリエステル 30% 綿 70% 紐なし 白
敷布	84	182cm×300cm	ポリエステル 30% 綿 70% 白
枕覆	84	45cm×75cm	ポリエステル 30% 綿 70% 白

新生児用寝具

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
毛布	28	75cm×96cm	アクリル 100%
包布	84	85cm×110cm	ポリエステル 30% 綿 70%

当直用寝具・仮眠室用寝具

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
掛布団	45	140cm×200cm	中綿：ポリエステル 100% デュポンクロフィル 1.3kg 側地：ポリエステル 80% 綿 20% 制菌加工
ベッドパット	45	90cm×200cm	中綿：ポリエステル 100% 1.2kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
肌布団	45	140cm×200cm	中綿：ポリエステル 100% 0.5kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
ウォッシュ ブル枕	45	35cm×50cm	中綿：ポリエステル 100% 0.4kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
包布	270	150×210 cm	ポリエステル 30% 綿 70% 紐なし 白
敷布	135	182cm×300cm	ポリエステル 30% 綿 70% 白
枕覆	135	45cm×75cm	ポリエステル 30% 綿 70% 白

外来ベッド用寝具

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
ベッドパット	1 日 90 組	甲の指示による	綿 100%
		甲の指示による	綿 100%
肌布団		甲の指示による	中綿：ポリエステル 100% 0.5kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
ウォッシュ ブル枕		甲の指示による	中綿：ポリエステル 100% 0.4kg 側地：ポリエステル 65% 綿 35% 制菌加工
包布		甲の指示による	ポリエステル 30% 綿 70% 白
敷布		甲の指示による	
枕覆		甲の指示による	
診察台カバ ー		甲の指示による	

パイルシーツ

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
防水シーツ (半身・羽付)	350	90cm×160cm	表/ポリエステル 100% 中心/ウレタン 裏/綿 30%ポリエステル 70% ヘーゼル

病衣

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
病衣	2,100		ポリエステル 30% 綿 70% チェックブルー

新生児肌着

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
新生児肌着	150	着丈 45～60 cm	綿 100%

体交枕カバー

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
体交枕カバー	200	40 cm×67 cm 50 cm×90 cm	ポリエステル 30% 綿 70% ブルー

フェイスタオル

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
フェイスタオル	1,800	34 cm×87 cm	220 匁

バスタオル

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
バスタオル	1,650	63 cm×130 cm	800 匁

大判バスタオル

品名	数量	仕上寸法	仕様生地
大判バスタオル	120	70cm×140cm	綿

別紙 2

品名	単位	単価
病室用寝具（小児用寝具を含む）	床	¥—
産科用寝具	床	¥—
新生児用寝具	床	¥—
当直用寝具	床	¥—
仮眠室用寝具	床	¥—
透析用寝具	床	¥—
外来ベッド用寝具	床	¥—
パイルシーツ	床	¥—
病衣	組	¥—
手術衣・検査衣	組	¥—
人間ドック衣	組	¥—
新生児用肌着（上着）	枚	¥—
新生児用肌着（下着）	枚	¥—
タオルケット	枚	¥—
ストレッチャー用シーツ	枚	¥—
ストレッチャー用パッド	枚	¥—
ストレッチャー用毛布	枚	¥—
ストレッチャー用毛布カバー	枚	¥—
体交枕カバー	枚	¥—
フェイスタオル	枚	¥—
バスタオル	枚	¥—
大判バスタオル	枚	¥—

寝具病衣貸借業務

1. 勤務時間

月曜日	7 : 0 0	～	1 6 : 3 0
火曜日	7 : 0 0	～	1 6 : 3 0
水曜日	7 : 0 0	～	1 6 : 3 0
木曜日	7 : 0 0	～	1 6 : 3 0
金曜日	7 : 0 0	～	1 6 : 3 0
土曜日	7 : 0 0	～	1 5 : 3 0

2. タイムスケジュール

月曜日	7 : 0 0 ～	各病棟、救命センター、救急外来の不潔回収 清潔リネン在庫確認
	8 : 0 0 ～	不潔整理、枚数確認 各病棟清潔リネン在庫をもとに納品準備 掛布団、肌布団の包布掛け 救命センター、救外清潔リネン納品
	9 : 4 5 ～	各病棟へ清潔リネン納品 各病棟から不潔リネン回収
	1 0 : 3 0 ～	不潔リネン整理、枚数確認
	1 1 : 4 5 ～	伝票整理
	1 2 : 0 0 ～	休憩
	1 3 : 0 0 ～	集配車からの搬入・搬出作業 清潔庫内整理、掛布団・肌布団及び枕の包布掛け
	1 3 : 3 0 ～	各病棟、救命センター、救急外来の不潔回収
	1 4 : 3 0 ～	不潔整理、枚数確認 各病棟リネン在庫確認及び納品
	1 6 : 0 0 ～	救命センター、救急外来へ清潔リネン納品
	1 6 : 2 0 ～	リネン庫内清掃
	1 6 : 3 0 ～	退館
火曜日	7 : 0 0 ～	各病棟、救命センター及び救急外来の不潔回収 清潔リネン在庫確認
	8 : 0 0 ～	不潔整理、枚数確認 各病棟清潔リネン在庫をもとに納品準備 掛布団、肌布団の包布掛け 救命センター及び救急外来へ納品
	9 : 4 5 ～	各病棟へ清潔リネン納品 各病棟から不潔リネン回収

10:30～ 不潔リネン整理、枚数確認
 11:45～ 伝票整理
 12:00～ 休憩
 13:00～ 各病棟、救命センター及び救急外来から不潔回収
 掛布団、肌布団及び枕の包布掛け
 清潔庫内整理
 14:30～ 不潔リネン回収、整理及び枚数確認
 各病棟リネン庫在庫確認及び納品
 16:00～ 救命センター及び救急外来へ清潔リネン納品
 伝票整理
 16:20～ リネン庫内清掃
 16:30～ 退館

水曜日 7:00～ 各病棟、救命センター及び救急外来不潔リネン回収
 8:00～ 集配車からの搬入・搬出作業
 8:30～ 各病棟リネン庫在庫をもとに納品準備
 掛布団、肌布団及び枕の包布掛け
 9:30～ 各病棟へ清潔リネン納品
 各病棟から不潔リネンの回収
 10:30～ 不潔リネン整理、枚数確認
 11:45～ 救命センター及び救急外来から不潔リネン回収
 12:00～ 休憩
 13:00～ 掛布団、肌布団の包布掛け
 各病棟から不潔リネン回収
 14:30～ 各病棟リネン庫在庫をもとに納品準備
 各病棟からの不潔リネン回収及び整理、枚数確認
 16:00～ 救命センター及び救急外来清潔リネン納品
 伝票整理
 16:20～ リネン庫内清掃
 16:30～ 退館

木曜日 7:00～ 各病棟、救命センター及び救急外来から不潔リネン回収
 8:00～ 不潔リネン整理、枚数確認
 各病棟清潔リネン庫在庫をもとに納品準備
 掛布団、肌布団の包布掛け
 9:45～ 各病棟、救命センター及び救急外来へ清潔リネン納品
 各病棟から不潔リネン回収
 10:30～ 不潔リネン整理、枚数確認
 12:00～ 休憩

- 13:00～ 各病棟、救命センター及び救急外来から不潔リネン回収
清潔庫内整理
掛布団、肌布団の包布掛け
- 14:30～ 不潔リネン整理、枚数確認
清潔リネン庫在庫確認後清潔リネン納品
- 16:00～ 救命センター、救急外来へ清潔リネン納品
伝票整理
- 16:20～ リネン庫内清掃
- 16:30～ 退館

- 金曜日
- 7:00～ 各病棟、救命センター及び救急外来から不潔リネン回収
清潔リネン庫在庫確認
 - 8:00～ 不潔リネン整理、枚数確認
各病棟清潔リネン庫在庫をもとに納品準備
掛布団、肌布団の包布掛け
 - 9:45～ 各病棟、救命センター及び救急外来へ清潔リネン納品
各病棟から不潔リネン回収
 - 10:30～ 不潔リネン整理、枚数確認
 - 11:45～ 伝票整理
 - 12:00～ 休憩
 - 13:00～ 集配車から搬入、搬出作業
清潔庫内整理
掛布団、肌布団の包布掛け
各病棟から不潔リネン回収
 - 14:30～ 不潔リネン整理、枚数確認
各病棟へ清潔リネン納品
 - 16:00～ 救命センター、救急外来へ清潔リネン納品
 - 16:20～ 伝票整理
リネン庫内清掃
 - 16:30～ 退館

- 土曜日
- 7:00～ 各病棟、救命センター及び救急外来より不潔リネン回収
 - 8:00～ 集配車からの搬入作業
 - 8:30～ 不潔リネン整理、枚数確認
 - 9:00～ 各病棟へリネン庫在庫をもとに納品準備
各病棟、救命センター及び救急外来へ清潔リネン納品
 - 10:30～ 集配車へ搬出作業
 - 11:00～ 各病棟から不潔リネン回収
 - 12:00～ 休憩

- 13:00～ 病棟、救命センター及び救急外来から不潔リネン回収、
整理、枚数確認
- 15:00～ 伝票整理
- 15:20～ リネン庫内清掃
- 15:30～ 退館

3. 年間スケジュール

- 1月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換
- 2月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換
- 3月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換
- 4月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換
- 5月 第2木曜日 外来化学療法室、検査科、仮眠室、救急救命センター、放射
線科、薬剤部布団類交換
研修棟、外来、リハビリ毛布、枕交換
- 7月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換
- 8月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換
- 9月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換
- 10月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換
- 11月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換
- 12月 第2木曜日 外来化学療法室布団類交換

4. その他

- (1) 従業員に対する感染症予防のため、下記の感染症に対する抗体の有無に関する血液検査を実施すること。また、血液検査の結果、抗体を有しないと判定された従業員に対しては、ワクチンの接種を確実に実施すること。なお、受託業者は、検査結果及びワクチン接種証明書を保管し、病院からの求めがあった場合には速やかに担当職員に提出すること。

【対象感染症】

B型肝炎、麻疹、風疹、水痘、ムンプスおよびインフルエンザ

(※インフルエンザについてはワクチン接種のみ)

- (2) 大規模災害時や日常業務トラブル時においても対応可能となるよう、バックアップ体制を備えておくこと。